

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	多機能事業所しっぷひろば（保育所等訪問支援）		
○保護者評価実施期間	令和8年3月4日		～ 令和8年3月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	令和8年3月4日		～ 令和8年3月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	令和8年3月4日		～ 令和8年3月14日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月28日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	センター（多機能型）であるため対象児が児童発達支援、放課後等デイサービスに利用している場合、事業所と保護者とより情報共有が行うことができる。 また対象児が他事業所の利用児の場合も各機関との連携をして支援を行うことができる。	訪問後の保護者への家族支援を行い、より連携を図って支援を行うことができた。	情報共有を密に行い、児童発達支援センターとして支援を検討していきます。
2	児童発達支援の視点で児童の実態を的確に捉えて、学校ができる支援・指導方法を相談し合うことができる。	園だけの様子ではわからないことも、事業所での様子やかかわり方を伝えていくことで、どのような支援につなげていけるのか計画が立てやすくなり、解決につながる。	職員の知識、専門性をより高めながら今後も支援を行っていく。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問先施設様との訪問以外での連携がより必要	情報共有について訪問時間以外にも設定が少なかった。	文書等での連携や情報共有を行う。
2	訪問支援の事業内容や様子についてホームページ等での発信がされていない。	事業内容についての公表もほとんどない。また様子等の発信も不十分であった。	個人情報に配慮しながら訪問支援の様子を伝えられると良い。
3			